

会報

熊本県日中協会

平成26年
4月発行

《発行》
熊本県日中協会
会長 米満弘之

《事務局》
〒860-0846
熊本市中央区城東町4-2
熊本ホテルキャッスル2F

Tel 096-356-4847
Fax 096-325-2829

通刊88号

～さらなる友好の絆を～

「私は米国留学も経験したが、こんな会に招かれたことはない」と冗談交じりに祝辞を述べる蒲島郁夫知事



二月十三日(木)午後六時から、熊本ホテルキャッスルで、第三十二回熊本春節祝賀会が開催されました。



「わが熊本には『友情の梅』が留学生の手入れで大きく育っております」と乾杯の挨拶をする谷口功熊大学長

祝賀会は、異郷の地で春節を迎える留学生らを励ますと、県内の中国人留学生や研修生二〇〇人を招待し



くまモンが留学生に友情を大いにアピール

年は熊本ではめずらしく雪が降る中、蒲島郁夫熊本県知事や李天然中国駐福岡総

留学生らくまモンに歓声 日本文化に触れにぎやかに交流

春節祝賀会



旧正月を祝う春節祝賀会場

中国では、新暦の元旦よりも旧暦の一月一日を「春節」と呼んで盛大にお祝いする習慣があります。この



「旧正月を大いに楽しんでください」と主催者挨拶をする米満弘之会長

て、共に春節を祝う民間交流活動として、県日中協会が毎年開催しています。今



「中国でも伝統的な行事を皆様と一緒に過ごせたことをうれしく思います」と李天然総領事

「寒い中ようこそお出でくださいました。旧正月を楽しくお祝いしましょう」と開会の辞を述べる田川憲生副会長



領事などの来賓、会員・関係者の総勢二三〇人が来場し、盛大に開催されました。

開会前には、尺八と箏による「春の海」の演奏で日本文化を紹介、県のPRキャラクター、くまモンも登場し、留学生らは大喜び。

乾杯後のアトラクション、柔太極操普及協会のパフォーマンスでは、留学生も飛び

入り参加して、楽しんでいました。
恒例の茶点体験コーナー、餃子実演コーナー、お楽しみ抽選会も大盛況で、参加者の会話も進み、楽しい夜となりました。



日本の伝統芸能を披露する田島永山さん(尺八)と一村夕香子さん(箏)

7月9日(水)に総会

平成26年度・県日中協会

▽会場

熊本ホテルキャッスル

▽講演会

張 晶氏

(九州・日中間文化交流協会会長)

▽懇親会費 六千円

※会員の皆様のご参加をお待ちしています。



熊本県太極柔力球普及協会の皆さんの演舞

春節祝賀会特集



飛び入りで留学生も太極柔力球に挑戦



「当たった人は・・・」
抽選会で青柳氏



一等に当たった段冀彭さんとパチリ



恒例の水餃子は人気ナンバーワン

「留学生の皆さん、最も日本を理解し、最も熊本に親しむ、中国を代表する立派な人になってください」と閉会の辞を述べる中山峰男崇城大学学長



「留学生のためにこんなに盛大にお祝いしてくださってうれしいです」とお礼を述べる張伊欣さん



今回もお土産を沢山準備しました

ご協力ありがとうございました

協賛品ご提供の方々

荒尾市、岩下栄一、岩田尚子、NHK熊本放送局、大代純市、株式会社九電工、近経ファーム代表、熊本県、熊本工業専門学校、熊本酸素株式会社、熊本大学、株式会社熊本放送、熊本保健科学大学、株式会社熊本ホテルキャッ

賛助金ご提供の方々

大森産業株式会社、熊本華僑華人総会、医療法人社団寿量会、崇城大学、創価学会、日中友好熊本県議会議員連盟、阿蘇製菓株式会社、柏木明、株式会社ファーマダイワ、アイウッド株式会社、青柳英幸、株式会社阿蘇熊牧場、社会医療法人稲穂会、おせき保育園、河北正信、九州ルーテル学院大学、株式会社近代経営研究所、熊本朝日放送株式会社、熊本学園大学、熊本県青年会館、光進商事株式会社、國米聰太郎

スル、コカ・コーラウエスト株式会社、小串照彦、國米聰太郎、小杉直、佐藤征紀、医療法人社団寿量会、創価学会、崇城大学、高野病院、株式会社暖、有限会社渡航サービスセンター、中垣秀夫、西田鶴子、野田たけし事務所、平山昌志、巫祥榮、安田信彦、苓北町

小山和作、佐藤征紀、社会福祉法人慈永会、株式会社杉養蜂園、高野正博、鎮西学園、長尾和治、野田たけし事務所、巫祥榮、松崎幸子、未来税務会計事務所、柳井理生、旅のよろこび株式会社、東海大学九州キャンパス、武藤宏明、山田幸美、松本崇希

餃子材料ご提供

熊本製粉株式会社・熊本大同青果株式会社

茶菓子ご提供

株式会社お菓子の香梅 (敬称略)



さらに「美味しいホテル」をめざします。

熊本ホテルキャッスル

〒860-8565 熊本市中央区城東町4-2
TEL.096-326-3311 http://www.hotel-castle.co.jp

ステージに飾り付けた春聯



必由館高校生「春聯」を飾る

中国には、慶事の際などに赤い紙に縁起の良い句を書いて、門柱や入口の左右に貼る習慣があります。これを対聯（ついでん）と言いますが、特に春節、即ち新年の物を春聯（しゅんれん）と呼びます。

古来中国では、板に神仙の名称を記して家の門の両側に置き、一年の平安を祈念しましたが、この風習は日本にも伝わり、門松と繋がっています。

春節祝賀会特集



春聯の文字は必由館高校書道コースの皆さんが書いてくれました



**馬上大吉
睦隣友好齊発展
平等合作共繁荣**
直ちにめでたい（馬上：中国語で直ちにの意）
善隣友好、共に発展。平等合作、共に繁荣

中国でも時代と共に変化し、唐代になって板から紙のように変わっていききました。春聯は対句になっており、漢字の特性を生かして、意味の上でも文法的にも、また、音で読んでもシンメトリカルな形になっています。祝賀会で準備した春聯の

漢詩を作ってくださいしたのは、例年どおり、元熊本工業大学教授（現崇城大学）の王忠義先生。午年というのは十二支の七番目、十二年周期の後半に入った折り返しので、激しい動きが起きると言われている年です。「国益」という名のもとに、人が人の命を奪うような世の中にしてはならない。善隣友好、共に発展し、共に栄える方向に進みましょう、という先生の気持ちが入っています。春聯の書は、今回初めて熊本市立必由館高校書道コースの皆さんに書いていただきました。ステージに映える立派な文字です。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

新名称に「熊本華僑華人総会」

役員も大幅に世代交代

県日中協会の法人会員、熊本華僑総会は平成二十五年、役員を一新、新会長に林祥増氏、副会長に鄭則賢、葉亜治の両氏を選任。これを機に、会の名称も熊本華僑華人総会に変更、新しいスタートを切りました。



新会長の林祥増氏

（以下は林祥増会長の抱負です。）

私共の会は、長年「熊本華僑総会」として活動を続けて参りましたが、役員が大幅に交代するのを機に、古くから居る華僑も、日本に、日中友好のため尽力したいと思っています。

に帰化した華人も、また新たに日本に来た新華僑も、皆で協力し合おうと名称を変更いたしました。

新役員は殆どは華僑の三、四世。日本で生まれ育った私達自身が華僑・華人の役割をしっかりと認識し、先代の知恵を借りながら、全国の組織とのつながりも大事に、日中友好のため尽力したいと思っています。

5月29日から訪中国

＜県日中協会企画＞

- ▽日程 五月二十九日(木) ～ 六月一日(日)
- ▽行先 上海・烏鎮 杭州・諸葛村・紹興
- ▽旅費 十二万九千円
燃油付加費・空港税・交流会費を含みます
上海では熊本県人会の皆様との交流会を計画しています
- ▽締切り 四月二十八日(月)
- ▽窓口 熊本県日中協会事務局
〇九六二二五六一四八四七
詳細は旅行募集パンフレットで

美味しいがきつとここにある。

日本料理「弁慶」
フランス料理「エルフェゴ」
広東料理「桃李」
ブラスリー「セリーナ」
ティール&カクテルラウンジ「ファウンテン」

ホテル日航熊本
www.nikko-kumamoto.co.jp
☎ 096-211-1111

友好への 思い

③ 日中友好への思いを、中国の思い出を交えながら、日中協会会員の方々に自由に語ってもらうコーナーです。

県日中協会会員
西田 鶴子氏



春節祝賀会の茶道体験コーナーを毎年の如く受けさせて頂き、嬉しくて仕方がありません。古稀を過ぎても第二、第三の青春が来たという感じです。

大代理事の勧めで入会

私が生まれる前に、父が仕事で上海に住んでおり、平成になってからは息子が三菱商事のアパレル関係で

五年も上海に。

私自身のパスポートは真っ白ですが、中国の歴史や文化が大好きで、中国との関わりはたくさんあります。

日中協会に入会したきっかけは大代理純市理事に勧められてですが、とても感謝しています。春節祝賀会の後、お礼のことは大代さんにお電話させていただきました、つつい涙ぐんでしまいま

健科学大学の小野学長から

も励ましの言葉をいただき、米満会長には「四度目のガンを乗り越えられた鳥越俊太郎の女性版」と激励していただきました。私も自慢にはなりません、四度目のガンでした。

人とのつながりに感謝

中国史が好きな私は、今年に祝賀会の茶道コーナーの机に中国グッズを並べて、

中国の歴史・文化大好き 「春節」では茶道コーナーを

した。

鳥越俊太郎の「女性版」

「阿倍野仲麻呂」の話、唐三彩の駱駝の焼き物と、いつものようにお茶の歴史を話させて頂き、自己満足感一杯でした。裏方では大勢の友人が応援してくださり、多方面の皆様にご協力いただきました。人となりのつながりが一番だと感謝しております。

体験コーナーの茶道具



茶通して二期一会

今後は何を以って、少しでも役に立って行くことが出来るか、私の残り少ない人生を有意義に暮らせるか楽しみにしております。

お茶を通して、本当に「二期一会」を実践していきます。お茶道具を通して私の思いを表現でき、若手に興味を持って頂き、これか



呈茶を体験する参加者

らの活動に自信が出てまいりました。

今後とも日中協会の皆様に励まして頂いて老々介護を頑張り抜きたいと思っております。本当にありがとうございます。

ユエン チン ブ リ ャ ジン リン 远亲不如近邻 (遠親不如近鄰) 遠くの親せきより近くの他人



編集後記

当協会が主催する熊本春節祝賀会も今年で三十二回目。異国の地で春節を迎える中国からの留学生や研修生、合わせて百人余を招待し、県日中協会員らと交流、日本の伝統芸能に触れながら、和やかな雰囲気の中で日中交流を図ってきました。

この催しには各界や個人の多くの支援があっはじめて成り立っています。資金を援助してくる人、留学生など招待者へのお土産やお楽しみ抽選会の商品、餃子の材料を提供してくれる人など。

蒲島知事や李天然・駐福岡総領事も駆けつけた会場は祝賀ムード一杯。堪能な日本語を操りながら会話する学生の声飛び交い、明るいムードは交流の深まりを一段と印象づけました。

日中両国の関係が思わしくない中、当協会の活動が、日中の相互理解と民間交流の拡大、ひいては日中友好に一役買えることを願っています。

(機関紙編集委員会)

・小串 照彦